

土木工学・建築学委員会分科会の設置について

分科会等名：インフラ高度化分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	土木工学・建築学委員会
2	委員の構成	20名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	気候変動により災害発生メカニズムが変化するとともに、社会からの要請も変化しつつある。一方、インフラは、大規模修繕・更新の時期を迎えている。最新の技術成果を取り入れたスマートなインフラの整備・更新戦略は、インフラシステムの高度化を通じて国土、都市・地域の再生・更新の先導役を果たす。分科会では、インフラ高度化戦略として、インフラ性能の技術戦略、新規整備・大規模修繕・更新に関する研究戦略を議論する。このインフラ高度化戦略には、インフラ性能高度化のための技術開発、アセットマネジメント技術の高度化、インフラ性能の評価・モニタリングとアセスメント技術の実装、インフラ DX の推進と制度基盤の発展などが含まれる。
4	審議事項	1. インフラ性能の高度化のための技術戦略 2. アセットマネジメント技術の高度化戦略 3. インフラ性能の評価・モニタリングとアセスメント技術 4. インフラ DX の推進と制度基盤に係る審議に関すること
5	設置期間	令和2年11月26日 ～ 令和5年9月30日
6	備考	※事実上の継続